

(論文)

京都における学都形成過程

—磁場の形成とその系譜—

The formation process of the academic capital in Kyoto

—Formation of magnetic field and its genealogy—

岩武 光宏

Mitsuhiro Iwatake

要旨

新型コロナウイルスという煙幕で覆われた世界では、人々の日常を大きく変えたばかりでなく、いまだ晴れ間が見えない世界において多くの爪痕と社会不安を残している。わが国でも格差社会は顕著になり、少子高齢化に歯止めが掛かるどころか、さらに拍車を掛けている。奇しくも明治維新から154年目にあたる2022年とは、わが国の敗戦（1945年）を軸に前後（戦前77年、戦後77年）の時間的堆積がイーブンとなった近現代における節目と考える。本稿では、伝統的な古都である京都における学都形成過程を学際的かつ俯瞰的な視座での整理を試みる。

キーワード： 学都形成 大学史 建学の精神 学問的磁場